

第4回 イオンモールカップ

高等学校「書道パフォーマンス」グランプリ 中四国大会

予備予選審査規定

1. 審査方法

- (1) 審査は事務局が委嘱した審査員2名以上の審査員が採点・評価を行う。
- (2) 審査方法は、各県、各校から提出された動画の演技、作品写真を採点する。
- (3) 予備予選審査員は公開しない。
- (4) 採点方法・順位の決定方法は下記のとおりとする。

2. 審査の対象

11校以上応募があった県に関しては、各校から提出のあった動画、作品写真を元に審査し、動画の審査に関しては、演技開始時の「お願いします」から「ありがとうございました」までの間を審査対象とし、その前後は動画に収録されているとしても審査対象とならない。

3. 採点方法

審査員各自の持ち点は100点。内訳は下記の通り

- ①動画の部 書的美20点 演技的美40点
- ②写真の部 書的美20点 紙面構成20点

審査員のうち1名を審査員長として選出し、10位と11位をはさむ範囲で同じ点数で複数校が並んだ場合、審査員長が順位を決定する。

4. 減点

以下の項目に該当した場合減点対象とし、審査後各審査員の点数より、一律5点を減点する。

・演技時間が10分を超過した場合。演技時間とは、演技開始時の「お願いします」の言い終わりから演技終了時の「ありがとうございました」の言い終わりまでとする。

5. 失格

以下の事象に該当した場合、該当した学校は失格となり審査の対象とならない。

- ・揮毫を目的とした用紙の貼付を行ったとき(ただし落款を除く)
- ・演技開始前に、揮毫面に書き込み、何らかの用紙等の貼付、印をつけるなどの加工をしたとみとめられたとき
- ・動画の作品と完成写真の作品が異なると認められた場合失格とし、審査対象から除外する。
- ・動画が編集したものと認められた場合失格とし、審査対象から除外する。

6. 点数などの開示

- ・全ての出場校へは、自校の合計得点、順位を開示する。
- ・県大会出場校の実名は、HPなどにて公開する。
- ・失格した学校には、失格した旨とその理由を開示する。
- ・減点された学校には、減点した旨とその理由、減点後の得点を開示する。